平成28年度 第2回中国・四国ブロックエイズ治療拠点病院等連絡協議会 平成29年1月25日

中国・四国ブロックにおけるエイズ対策の現状



福山医療センター 坂田 達朗

平成29年秋 外来管理診療棟 完成予想図

本日の内容

- 1. 当院の診療状況
- 2. 歯科受診の奨励
- 3. 性感染症(STI)重複感染防止
- 4. 保険薬局との薬・薬連携
- 5. 他施設への出前講座
- 6. 市民への啓発
- 7. 地域行政との連携

本日の内容

- 1. 当院の診療状況
- 2. 歯科受診の奨励
- 3. 性感染症(STI)重複感染防止
- 4. 保険薬局との薬・薬連携
- 5. 他施設への出前講座
- 6. 市民への啓発
- 7. 地域行政との連携

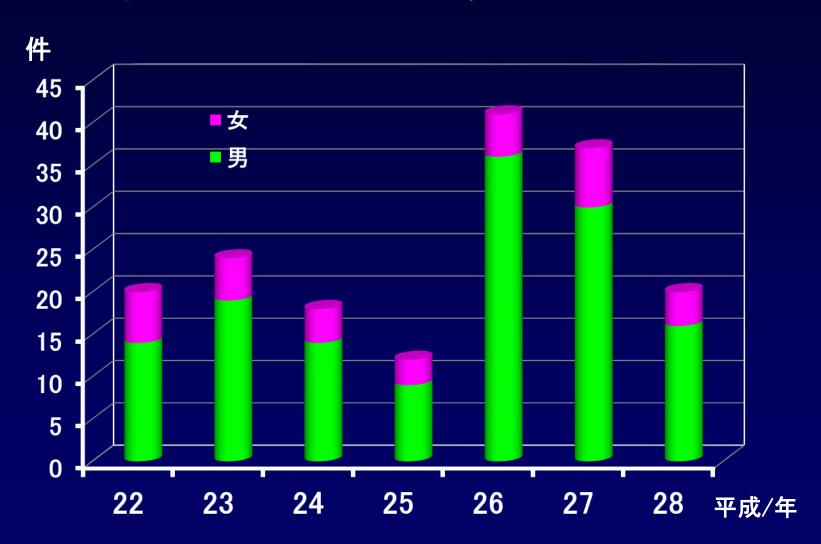
HIV検査実施件数の年次推移

件数

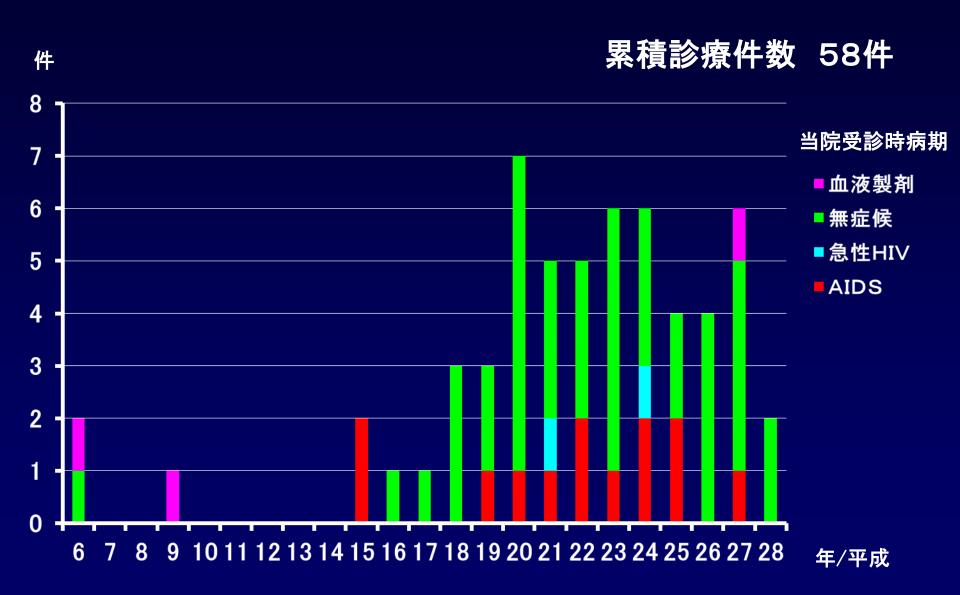


HIV検査受診件数の年次推移

最近7年間で計172名 男性が女性の4倍



HIV/AIDS 年度別受診件数



HIV/AIDS 診療内容

無症候期(含血液製剤3例) AIDS	37 例
初診 13例 ニューモシスチス肺炎 ヘルペスウイルス感染症 口腔・食道カンジダ症 カポジ肉腫 粟粒結核	6 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
HIV消耗性症候群 治療開始後紹介 6例 ニューモシスチス肺炎 中枢神経悪性リンパ腫	3 例 1 例
HIV脳症 CMV抗原血症 急性HIV 無菌性髄膜炎	1 例 1 例 2 例
	計 58 例

HIV/AIDS 受診経路 N = 58

市内から紹介 23件 10件 自院で診断

市外から紹介 10件

県外から紹介 14件

北海道

1件

関東

5件

(内自院で診断 1件)

関西

2件

中国

4件

九州

2件

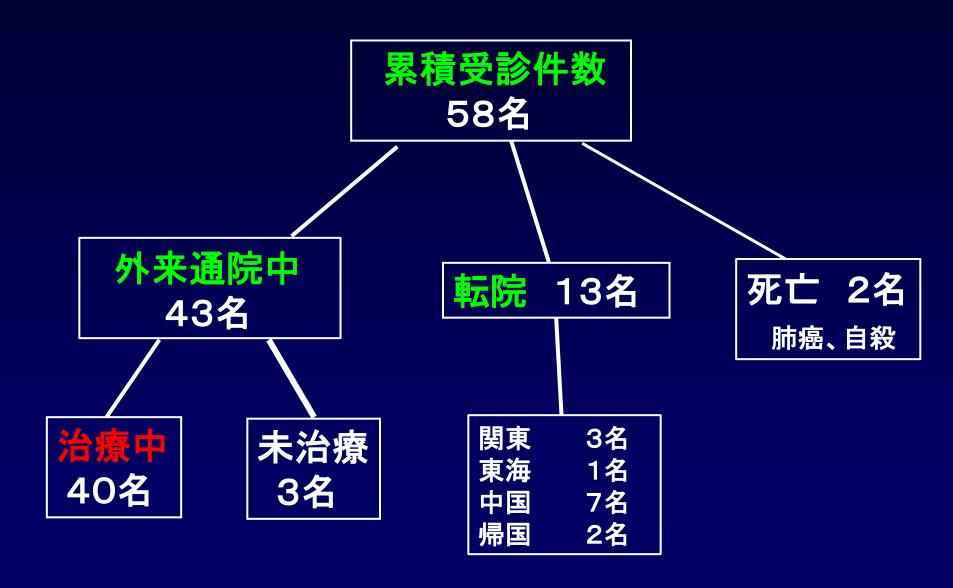
10件 自院で診断 市保健所 11件 病院•診療所 13件

日赤血液センター 2件

病院•診療所

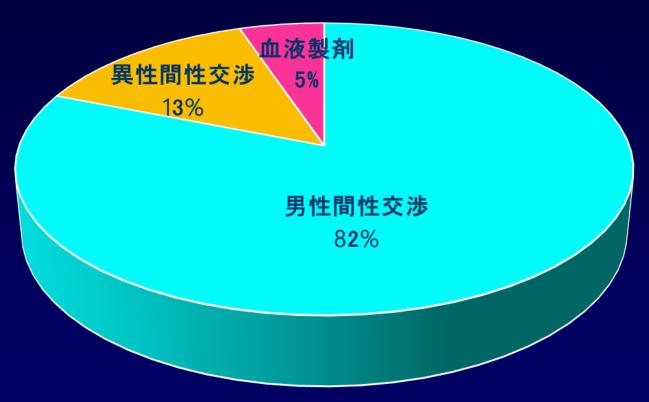
8件

HIV/AIDS 診療経過



HIV/AIDS 感染経路

列2

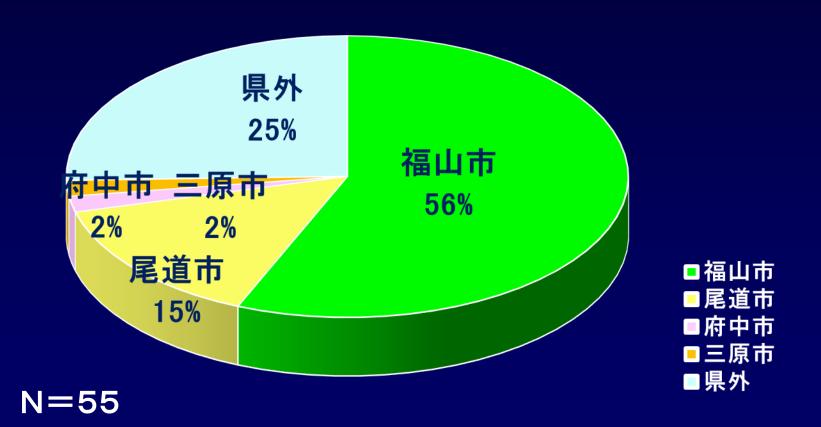


- ■男性間性交渉
- ■異性間性交渉
- ■血液製剤

N = 58

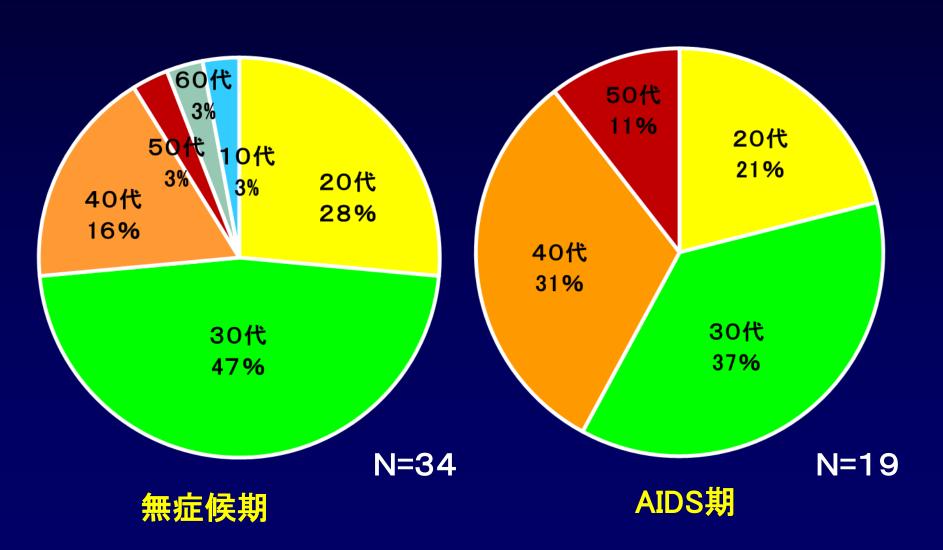
HIV/AIDS判明時の患者居住地

(血液製剤感染 3例を除く)



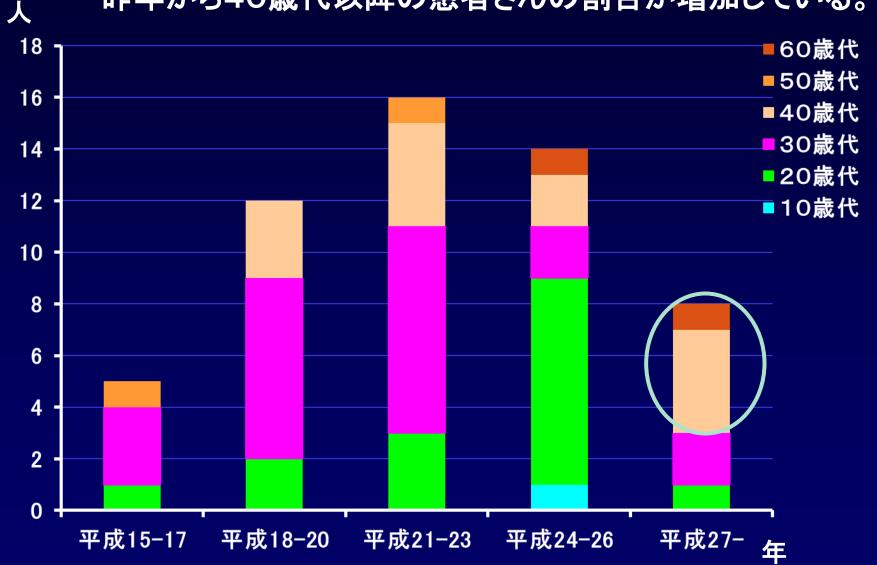
HIV/AIDS 初診時年齡分布

(急性HIV 2例、血液製剤感染 3例 を除く)



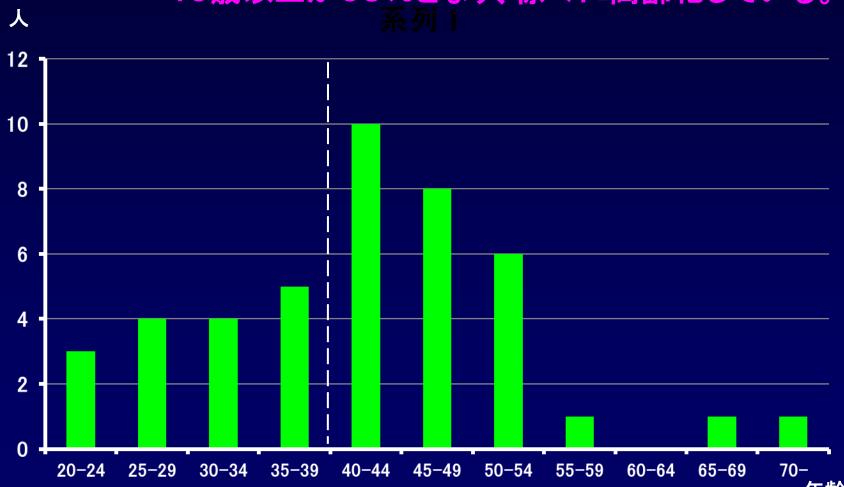
HIV/AIDS初診時の年齢推移

一昨年から40歳代以降の患者さんの割合が増加している。



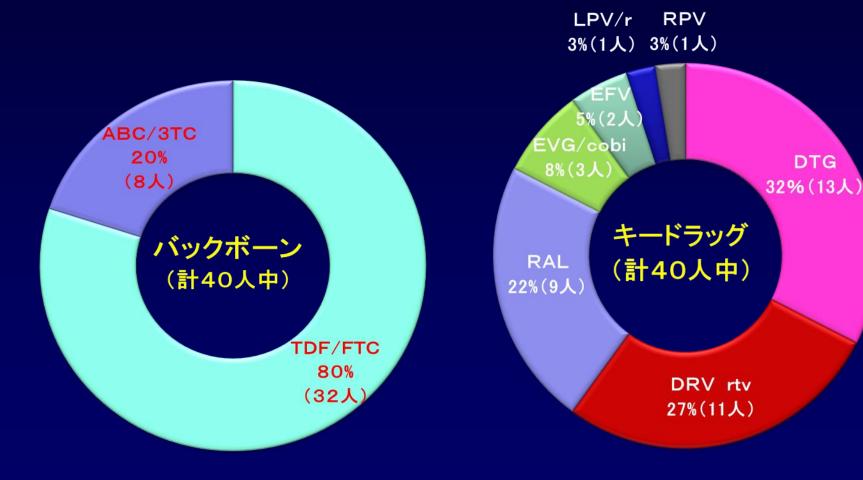
現在通院中の症例年齢分布

初診から14年が経過する患者さんもおられ、40歳以上が63%となり、徐々に高齢化している。



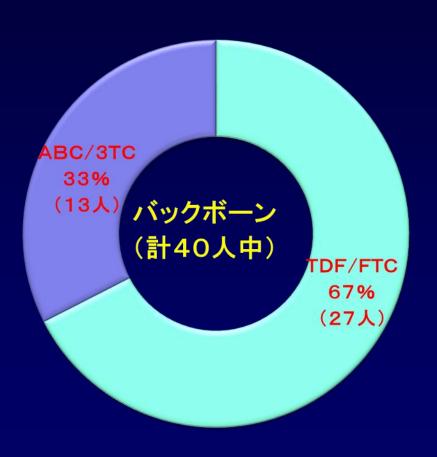
ARTレジメン 2015

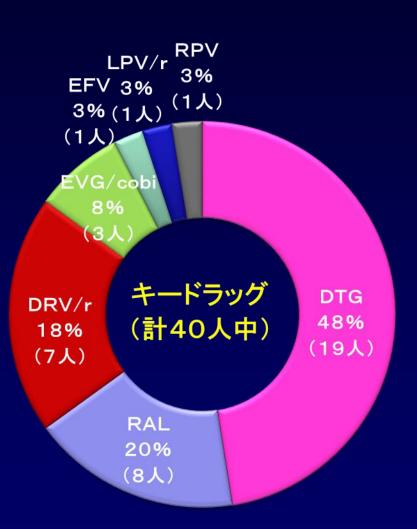
2015.9



ARTレジメン 2016

2016.9





これまでに使用した抗HIV剤(累計)

Key	drug
-----	------

Back bone

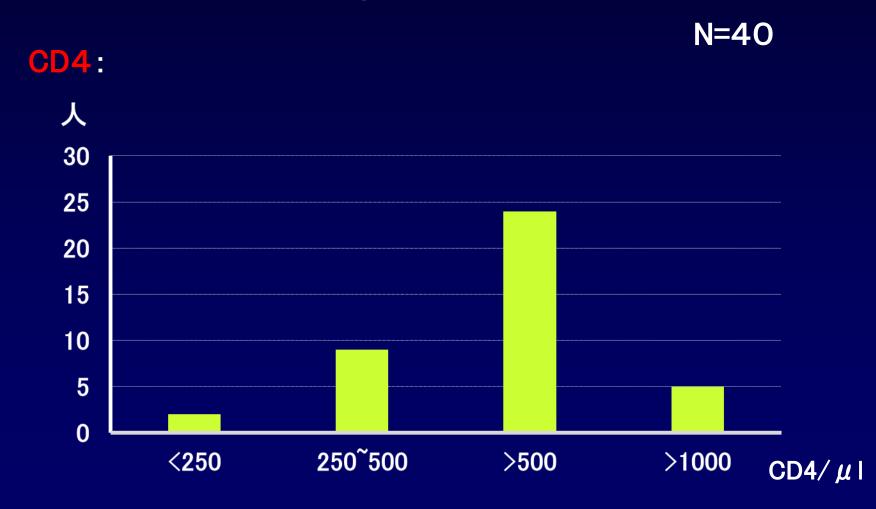
	使用件数	使用	使用件数	
テビケイ (DTG)	18	ツルバダ(TDF/FTC)	39	
プリジスタ(DRV/r)	15	エプジコム (ABC/3TC)	10	
アイセントレス (RAL)	15	エピビル(3TC)	4	
カレトラ(LPV / r)	15	レトロビル(AZT)	4	
ストックリン(EFV)	4			
エジュラント(RPV)	1			
	(DTG/A			
		OBI/FTC/TDF) 3		
ゲンボイヤ	' (EVG/C	OBI/FTC/TAF) 2		

ART治療中患者のHIV-RNAとCD4

HIV-RNA: ケンシュツセズ : 32 例

20 copies/ml未満: 7 例

21~70 copies/ml: 1 例



HAND該当件数

国立国際医療研究センター(ACC) 「日本におけるHIV関連神経認知障害に関する 疫学研究(J-HAND研究)」に参加

当院でのHAND該当例

28例中7例 25%

(ACC:729例中190例 26%)

平均年齡:41.4歳(29~53歳)

AIDS発症既往:5例

平均HIV罹患年数:7.5年(2~14年)

HAD 1例、 MND O例、 ANI 6例

本日の内容

- 1. 当院の診療状況
- 2. 歯科受診の奨励
- 3. 性感染症(STI)重複感染防止
- 4. 保険薬局との薬・薬連携
- 5. 他施設への出前講座
- 6. 市民への啓発
- 7. 地域行政との連携

歯科受診体制の構築 (歯科衛生士、看護師)

「歯科を勝手に受診しても良いですか?」 「断られるとよく聞くけど、行きたいときは どうしたら良いでしょうか?」 という患者の声が多い。



歯科紹介までの流れを構築した。

歯科受診までの流れ

医師

患者さんに歯科衛生士が口腔内の状態をチェックすることを説明。



看護師

チェックシートを使用して、歯科診療に関する質問を行う。 回答の内容によって、歯科衛生士に口腔内チェックを依頼するかどうかを判断し、必要に応じて歯科衛生士に連絡。



歯科衛生士

内科外来で口腔内の状態をチェック。 このとき歯科受診が必要であると判断した場合は、県歯科医師会に歯科医院の紹介を要請。



看護師

県歯科医師会から歯科医院がいくつか紹介されたら、 その中から患者さんが希望する歯科医院はどこかを確認。



医師・歯科衛生士 歯科医院宛てに紹介状を作成。

成果

通院中のHIV患者:43名

歯科受診について状況把握できた患者:36名

歯科定期受診あり:15名

HIV感染について歯科医に告げているか

告げている : 7名

告げていない: 8名

歯科定期受診なし:21名

歯科衛生士による口腔内観察を行った患者:15名

そのうち歯科紹介した患者:

7名

本日の内容

- 1. 当院の診療状況
- 2. 歯科受診の奨励
- 3. 性感染症(STI)重複感染防止
- 4. 保険薬局との薬・薬連携
- 5. 他施設への出前講座
- 6. 市民への啓発
- 7. 地域行政との連携

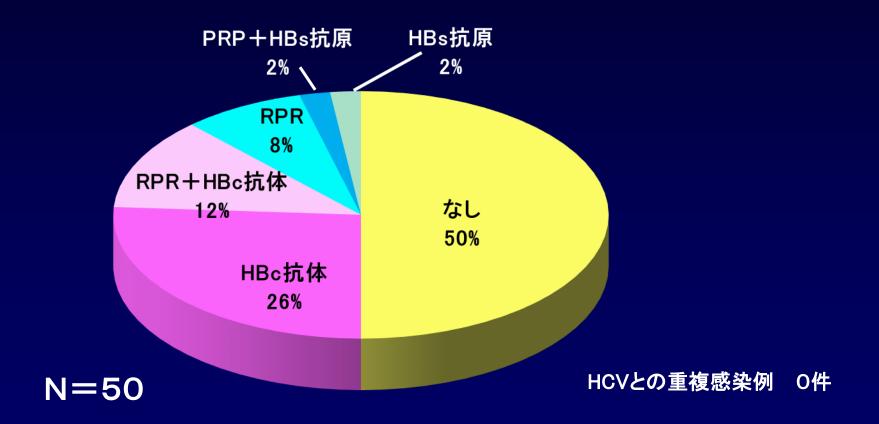
併存 性感染症の定期的確認(薬剤師)

6ヵ月毎に性感染症(HBsAg、HBcAb、HCV、RPR)を検査することで、新たなHBV、HCV、梅毒感染の有無を知り、 STI早期治療の開始とARTレジメンの適正確認を行っている。

	ВС	D	E	F	G	Н	I
1	氏名 プリガナ			RPR 💌	て の他	更新日 ▼	
_2		トリーメク配合錠	(-) 2014/12/1	(-) 2015/1/5	2016/7/7に検査オーダーあり	2016/4/23	
3		トリーメク配合錠	(-) 2016/5/25	(-) 2016/5/25	半年間空いていないのでこのままで(次回オーダなし)	2016/5/26	
4		トリーメク配合錠	(-)2016/5/11	(+)2016/5/11	半年間空いていないのでこのままで(次回オーダなし)	2016/5/12	HBsAb·HBcAb(+)
5		トリーメク配合錠	(-) 2016/5/11	(-) 2016/5/11	半年間空いていないのでこのままで(次回オーダなし)	2016/5/11	
6		トリーメク配合錠	(-) 2016/4/28	(-) 2016/4/28	半年間空いていないのでこのままで(大回HBcAbオーゲーあり)	2016/5/26	
7		アイセントレス錠800mg エブジコム配合錠	(-)2016/4/6	(-)2016/4/6	半年間空いていないのでこのままで(大回オーダなし)	2016/5/11	
8		エブジコム配合錠 テビケイ配合錠	(-) 2016/5/18	(-) 2016/5/18		2016/5/18	
9		テビケイ錠50mg エブジコム配合錠	(-) 2016/3/16	(-) 2016/3/16	各検査項目の測定結果、	2016/5/18	
11		テビケイ錠50mg エブジコム配合錠	(-)2016/3/10	(-)2016/3/10	測定日時を記録した 患者一覧を作成して把握	2016/4/23	
11		テビケイ錠50mg エブジコム配合錠	(-)2016/5/18	(-)2016/5/18	は石一見で下成して石匠(バックボーン、	2016/5/18	
11		プリジスタナイーブ錠800mg ノービア100mg エプジコム配合錠	(-)2016/5/18	(-)2016/5/18	キードラッグ毎に色分け)	2016/5/18	
1:		プリジスタナイーブ錠800mg ノービア錠100mg エブジコム配合錠	(-)2010/7/9	測定なし	2016/6/13に検査オーダあり	2016/4/23	
14		アイセントレス錠400mg ツルバダ配合錠	(-)2016/4/25	(+)2016/4/25	次回の来院日 (2015/7/21) にHBV-PCRの測定あり HBs Ael は半年間空いていないので測定不要	2016/4/25	HBsAg 陰性化
18		アイセントレス錠400mg ツルバダ配合錠	HBV-PCR 毎回測定 (2016.3.17検出せず)	(-)2016/3/17	HBV-PCR毎回測定	2016/5/26	
11		アイセントレス錠400mg ツルバダ配合錠	(-)2010/5/21	(-)2010/5/21	次回 2016/8/1 に検査オーダーあり	2016/5/2	

HIVとの重複感染症

(血液製剤感染 3例 を除く)



初診以降の新たな感染例 O件

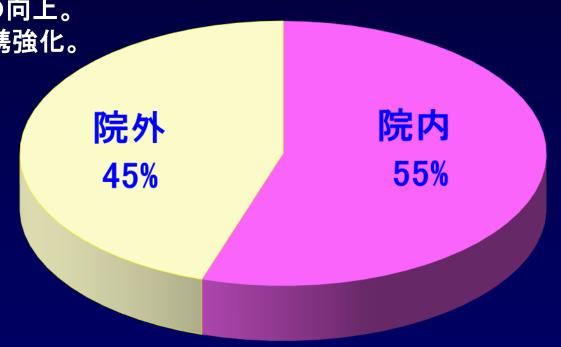
本日の内容

- 1. 当院の診療状況
- 2. 歯科受診への奨励
- 3. 性感染症(STI)重複感染防止
- 4. 保険薬局との薬・薬連携
- 5. 他施設への出前講座
- 6. 市民への啓発
- 7. 地域行政との連携

院外処方の推進(薬剤師) 治療患者の院内・外処方の割合

院外処方の目的と利点

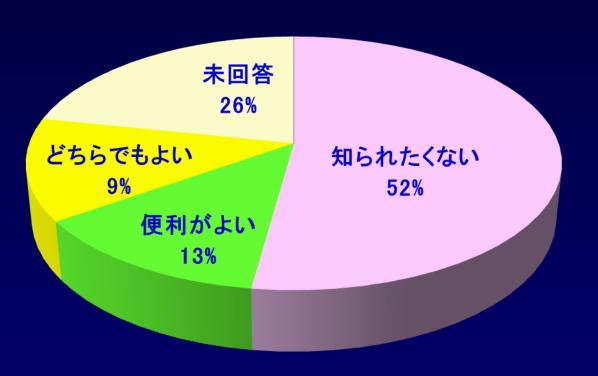
HIV感染者の利便性の向上。 地域薬剤師会との連携強化。 病院薬剤費の軽減。 処方箋料の加算。 不良在庫の解消。



N=40 (未治療3件)

院内処方を希望する理由

売上高



- ■知られたくない
- ■便利がよい
- ■どちらでもよい
- ■未回答

N=22

院外保険薬局へのアンケート調査

困った点や問題点、当院薬剤師に希望すること。

その他 12% 病院との 情報共有 18% 薬の手配 について 23% ほとんど話をしてもらえない。 生活・病態の話はしにくい。 どこまで話してよいか悩む。

支援方法 (患者と話が しにくい) 41%

患者の現状がわからない。 病院でどのような指導されているか 知りたい。検査値の確認がしたい。

薬の変更は事前に情報がほしい。 急だと入荷が間に合わない。 高額な薬なので在庫管理が難しい。

情報交換シートを用いた薬・薬連携

保険薬局と当院薬剤師間で定期的な情報交換を行っている。

情報提供シート

平成 年 月 日

氏名

★現在服用している薬

例 ツルバダ配合錠 1錠 夕食後

例 テビケイ錠 1錠 夕食後

例 ジャヌビア錠50mg 1錠 朝食後

★サプリメント・OTC

例 亜鉛のサプリメント、総合ビタミン剤

★検査値(年月日)

AST

ALT

Cre

eGFR:

T-cho

LDL-cho



保険薬局が聴取した内容や問題点を 記入してもらいフィードバック

☆お薬手帳の使用 あり/なし

☆食事は規則的にとれている はい/いいえ

☆服薬忘れは月にどのくらいありますか

月 回ほど/服薬忘れはない

☆現在パートナーがいる。はい/いいえ

☆身体の関係を持つことは多い はい/いいえ

☆お薬を使用する上でお困りの点

☆その他薬剤師に聞いてみたいこと、相談、 希望することなどご自由にお書きください ↓フリースペース

病院薬剤師があらかじめ検査値等を 記入して情報を提供

本日の内容

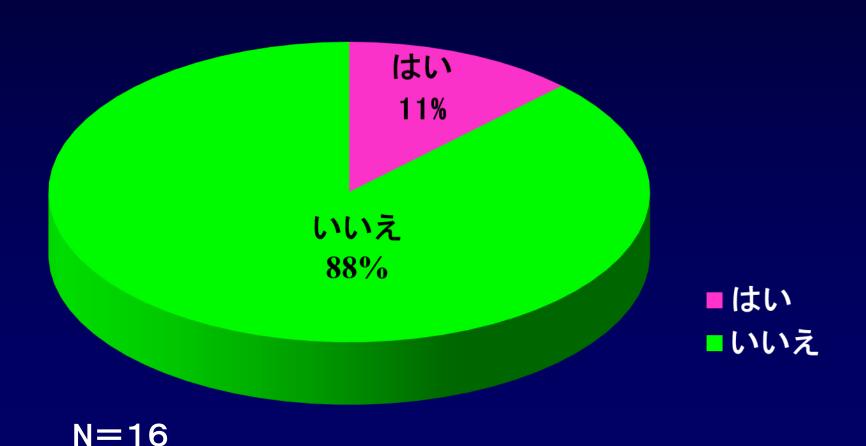
- 1. 当院の診療状況
- 2. 歯科受診への奨励
- 3. 性感染症(STI)重複感染防止
- 4. 保険薬局との薬・薬連携
- 5. 他施設への出前講座
- 6. 市民への啓発
- 7. 地域行政との連携

高齡化対応

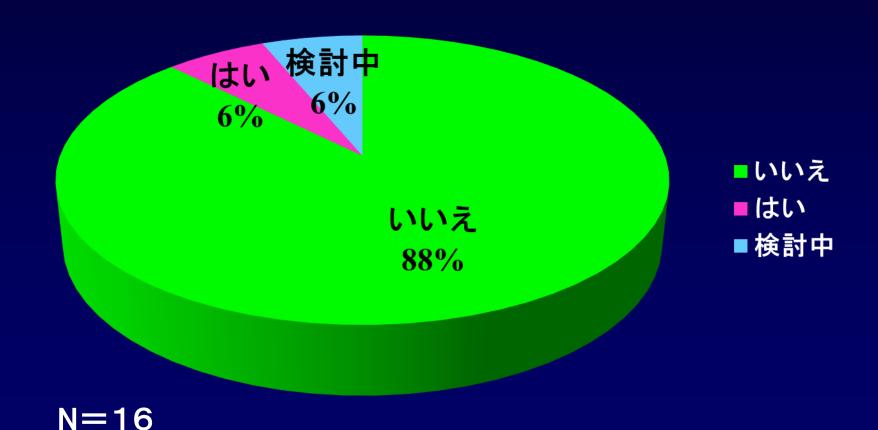
予測されるCKD増加に向けて、 透析治療支援ネットワークを構築する目的で アンケート調査 (MSW)

- ·透析施設20医療機関にアンケートを行い、 16医療機関から回答を得た。
- ・ 回答した職種の約9割が医師、看護師。

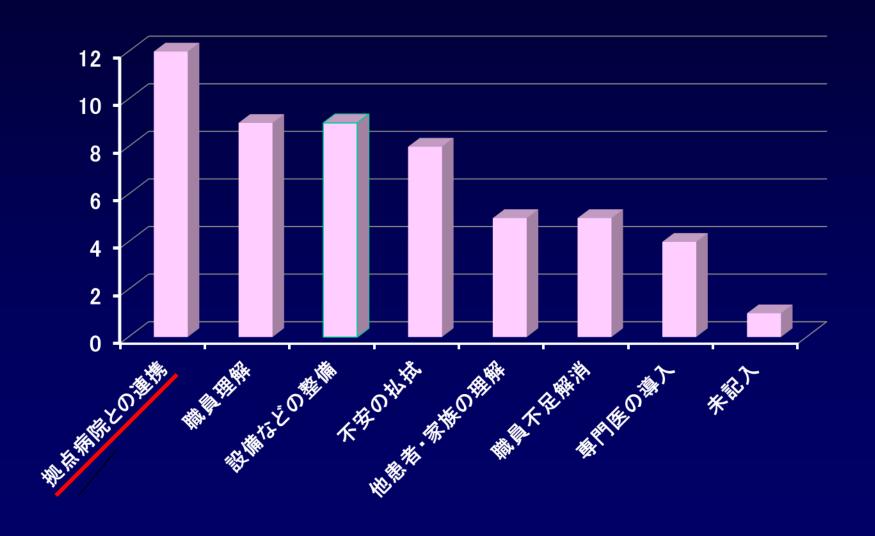
現在、貴院ではHIV陽性者を 受け入れていますか?



現在受け入れてない場合 今後HIV/AIDSに関する勉強会・研修会 の開催を考えていますか?



受け入れ意思のない医療機関へ 今後どのようなことが改善されると 貴院において患者受け入れが可能となりますか?



福山医療センター HIV/AIDS医療チーム 出前研修

当院は、1994年にエイズ治療拠点病院に指定されています。エイズ治療拠点病院として、様々なHIV感染症及びAIDSに対応可能な総合的で高度な医療を提供することが求められており、治療・診療内容は日進月歩で進んでいることから情報収集を行うと共に、地域医療機関への情報提供や啓発などの役割も担っています。そこで、下記のごとく、研修プログラム整えましたので、ぜひご活用頂きたいと考えております。どうぞ、よろしくお願いいたします。



医師 HIV感染症について

看護師

日常生活で気をつけること

・感染予防について

・感染経路について

薬剤師 HIVについて~抗HIV薬を全般に~

・薬の特徴、副作用、暴露について など

【 臨床心理士 HIV陽性者の心理

・セクシュアリティ

・陽性者の話を傾聴すること

治療に必要な社会保障制度

高額療養費について

・身体障害者手帳について

・自立支援医療(更生医療)について など

《研修についてのお問い合わせ》 福山医療センター 地域医療連携室 TEL(084)922-0230(直通) FAX(084)922-2411(直通)

当院初の出前講座(T病院)

平成28年10月7日















本日の内容

- 1. 当院の診療状況
- 2. 歯科受診への奨励
- 3. 性感染症(STI)重複感染防止
- 4. 保険薬局との薬・薬連携
- 5. 他施設への出前講座
- 6. 市民への啓発
- 7. 地域行政との連携

「エイズなき時代をめざして」

平成26年7月から毎月 福山医療センターだより(FMC NEWS)に

連載中(HIVチームメンバー、院外賛同者)



新連載 No.1

「AIDSなき時代をめざして」

坂田 達朗

1981年LW天中の経路性を展不全部がAIOS(Acculred leasure Deficiency Syndrome)として報告され、1回S年にその原因がより開発するウイルスの例とHuman Immunodeficiency Virus) Classic Adjust & 40 Status

EATH: 18854#6 イランスが開始水からが、 2007年5時,高畑川VIII #1500 L ##P#### ALTRICAL CONCINE 2014年第4章での展別 HIVARING/AIDSINGE は変数を手入じまして大概 ALLD ALTONOMIA

わが同これけるHV株やおお上げADS商舎報告を A教 第1 2014年明宝までの単数 24,740人

金付金におけるこのが投出す例の単独国とは前 人間なっておようの原理の一つら て、日本での国際国産拡大パターンが一貫して要性的国際における性的国際とは対す **年に出るを回てた間を見るが見が置かになっていることが明けられる。** MINTON 2003年5月1日日本中国出版出版社、2008年25日本年4-7人の地面が開

6. SONTICEMACHIVADSIONING REGISSION (SIZE), PRINCICES S エイスの時間よの前ではサイスに人を開始的のとなっている。

HEADINGS SHOULD HTVIRENCEMELT VIRENCE est, minimizaci minimiza ロロロサウを企うをより されるようになった。すな 5-5. SPECIAL ET ET 1800 Ambaire miscade & **単常な自発生を計算さ** は「不物の間」と恐わられ たこの前的商品「コント



同性的はたくという場合大会く実施したよから、早日社会開始で、開始した人がこ AMATOMAL CARDS 社長二次成的もGPMRはでき、お使することで見たまでも可能と

くとれている。また、その自由的を取りみならず、自然的なは、自由をあるというものをか 着くの最社会的信息、特に人が人物を開たしたもうシュアリティの機能など整体くの機能

さいでは2000年に79年 日本年 日本日 日本の 日本ハモーナナウン・バー・シャルワー カーの(が)の、地方後生物的や中央的間で日V田田テール(実施1)を立ち上げ、側面像/

そこで、本価値では、HVが設定の値段と対象は置きまでもなく、他がから連続機能が ろの目が女性などについて、内容があたた。小田女田がP/06の女力を見て、**4月**日子 だ」を分析が、対する場合をの最近の原理の表現を含まれていていた。 30回え、単純上海が高度が図のFM的の間を増けるに関し、最も回答でもいなから社会 THE PROPERTY OF THE PROPERTY O

COMMIT RESIDENCE STATE OF THE PARTY AND ADDRESS OF THE PARTY OF THE PA



U) セクシュアリティ ◆シ(国際()戸+1)

- IR サクシュアリティ くりン(事業の報告)
- セクシュアリティとスクタルへルス。 10月 新作権主(福用権主教服) スクリーニング連合と開発機能、発金トの作品点。
- 教師養金型機件数が混合など。
- 12E SWYGRAMIN (I) (MILMENUT)
- 1月 検索と関係の機能の開発に関する **砂御受付日時、乗からの受機制成、受影明について。**
- 2月 男師の社団(国際領) 会主男会の国要性とメリット、男性男の夢原フロー。
- Risessivens Interviewe, ADSONE
- 水晶とないで表現である。 神器心理学的検査(関係心理士) HANDスタリーニング。

- アトセアテンス維持・自上のための国際支援、家村所の収制
- 7月 時間(第3) 治療(86のタイな)が、161回1策で治療可能な時代。 月 事業に押う事業(事業的) トータルケアの可令者としての権力事業をの組織。
- 明 おものを置 ()(社会管化士) 身件等等性型处处。自立支票的 10月 社会的支票 <□>(社会保险土)
- 高部(対象。 11月 社会的支援 ベルン(日間へルバーステーション)
- 小田全国地理での対応。 HIV事事とカウンセリングの命令を
- 1月 心理的主要 《〇(理界心理士》 HIV事業におけるカウンセリングの食用。
- 2月 トータルケア(常衛等、社会部社士) 前内を開催、日間前のサ行司との連携による長期と原産を主要
- 30 446643(BB)





連載 No.29

「AIDSなき時代をめざして」

HIV感染症患者に適切かつ安全な薬物療法を維持するために

~院外募局との養・募連携の取り組み~

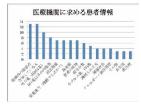
当出土 平成の中に広島間から (V自立門外に関するれ、多くの) (Vide)を開催を示 **倒しています。私たち回針回は、日々の回車を取り中で・IVがある子をおといってい** ウイ、双点21点上し、灰色・海田田・田田田・小田十・山の川・田田田・村田・田田田子 **開始をデームで共会しています。**

OFF SEASTIVEOUS BUTTING TO MODERNING OF THE **国名名人の対象をデポートしています。**

東京、中国は42名のHVはの伊藤田子が開しており、9月9日ってなりままの東省 を含くと、除外状方式10名。 節を終方は21名で、節を集方の場合がデヤイル・間をしる

「HVには関わっていることを始める人に知られたくない」という思いがら始めますを 他外の開発用との油をを扱っていく曲をがおり、作中、外川で高の組み間を存用して · 現在時間間の現状と発音点の開発。此上が開発性は水体を入している場合の発音 日かり、門前に本事を開発した場合・16台の無効を、アンケート概念を行いました。

では、そのうちの女では国際の国家行っていると目的したのは1本でした。周囲の国がな と人どの場合を含て行われておらず、自省のプライバシーの管理が高しい状況であるこ ヒアランス学の作用の問題を行うと即用した一方で、学用聞との何可作用の問題を行 ない。 ないのでは、たいと学者が下、食者との事故について書籍が行っていると思想したのと 10年リアン本のこのないことがたかはした。原理は同じなる基準を開催されて ませ行ったところ、「開発展力を終こ入手したい開催として関1のような依頼が得られ



III. Belling and a second

アンケート変更から得られた品用をもとに、際たに「他外体方面がの情報要領アン

目的では以前より助内机力が発験外組力に利用する際には、薬剤に経験部署へ があるなどの原理さがあいました。今後、デンカレートからはサルニング、原列展展で







有里 野村 直幸 松井

BESS OPHISTING SWAD ON INTERIOR (M:HT+100 THE DESTRUCTION OF THE INTERNATIONAL AND DESCRIPTION HENNING CONTRACT SERVICE SERVICE TO SERVICE SER

第2、取りありませる仲間を見るテンプレー

の基準内をのがうつきが関系とともに、技能内容を第一てきるようになりました。ま に必要としている情報を事首に調整することで、回転車等にも活用いただけるものと BETURT.

今後、作成した情報提供アンプレートをもう一度用意し、より情報交換に設立つ内 空に攻回したいと考えています。また、保険関係で行われている関係が考をフィーナ パックしてもらい。時時展展でのHV機の構造を合作性を含めても共有出来をような **中部の機能を考えています。その後、欧州の国政治時を保険期間に向けて、協議会** の開催なども予定しており、時内・時外の第・高温器をさらに無心でいくよう思り組み たいと考えています。

活動を確かます。何かご問題が毎日的は、気限に目的問題時のHV担当問題的までお

市民公開講座開催



1900年中央出版をより記念に組たり、一世、を選択を早し上げ出す。 本書は、名山田田センケー語がエイズを記るより間として宝明年を考えられ、記念の記念が このように食物の管理に関係的に、どの問題されますことものから無限。等し上げます。 本表では、不成的年間に「エイズ」の開発のプラン」を発定し、いきたりエイズを日本をは キャッチフレーズに、私が利用により、砂田田の田田大と一名となり、日本カエイズが町の名 の表現的によりなかとのでは4分から の表現を表現るとのでは4分から

利の中に出り合の点面をのを取せるってからまた。かけかを出し、エイズの目的は 向上し、配金を上がいても、日本の日本なしざことはんでいても、至らして登場のエイズを開き 受けることができますよう。 田山田田・ヒンケーををはじた。エイズを登場して出ることがある。 と記載するとともに見る方を記しているのである。これはいいのでは、これがあるというできます。 トワークを確認するなど、関係のは場合を基を扱って何であります。

また。エイズの間の高度は正元式しく。 田田 ではエイズ 田中の かかばかの 田田 できにされ ますと、思とんどを取り力と時後の日間を記を見ごすことができるように立ってきています。 一九 このことがない川V・エイズに関する自らが任くし、後日・日本作品が終めた何かでは

り、いきたりエイズの基準でも必要を受けましております。 本日のこの日本の場合では、広告日のエイズの日の日本ヤが何にたたる日本日日とンター の際は、パネルディスカッション値を通じて今後に向けての機能を追いべき方向など、機能 **終いただけるものと思想しております。**

開始力におかれましては、この開始を示じて、HIV・エイスが使べの関係を持たていただ きどすよう、無難いいたします。

最後に、本日の機能に施設されただけとした開発機の存储に施設率し上げますとともに 宇宙された影響にとって有面離なものとなりますとう物味を申し上げまして、物理をといた

エイズ治療拠点病院診療20周年記念職演会によせて

田中 知徳

本民、独立行政権人民の対象を開発し起発センターエイズを発見し対象を認めませます。 独身が最大に開発されますこと。 似と かいでとうご めいます。 また。 初山田原センターヒンター れましては、平面上り、HIV/エイズ製造のみならず、最初度を開発しませて開発機への個人は、 ご言葉とごものを思っていますことだ。この概念を思せして、本名を必ずなはまし、日代かす。

かて、他山田をセンターは1994年(中国1971とは1988年もなるイズ2018年を1971年ませんり て関係。数年に辿って、日本経路由・エイズ由側に対し、総合的で開始の国際主義的レスで開いて カリネナ、我山田学センターがエイス和学院の研究となって今し長の100年で呼ばられた。祖 pateの場合となり、保護でも発展して必要をごびまた終めてもいりました。その一つenery

エイスが終として、動物の平規能見を目的にHP軟体検索を設め、機能で行って着ります。のは 中性(中部の中部)までに、国ペスの人の方が自然されてあり、この中で開始が開発された方の うち、ひんの方が行山の前をンターでフェロー・動物を使けておられます。

直接の使用ではありを発表した発酵により、HTV関係のできば発酵に味道してきて着りま す。HIVに開始されていても、数HIV的は他的けることで、開発されていない方と同じくらい元 他に会合ることができるようになりなした。しましながら、一方で不能に制御されずに、エイズ を発生して他ので開始があるかなるという物を接受的を求めた。また。開発の開発を定す と、全事で記載の「小開発的性質はおおかけの性質があった。特別のな人を加えています。

このような情報において、知山田寺センターでは田田内寺寺中心に、明朝的、明明の、田田の **地土、田前ソーシャルフーカー、自然を登録し来迎からなるデー人間的によって、エイズが洗** KREA/CLERELE ME BESTS BER + BESTS OF ST. - BESCHERT! **もと行っております。エイズ会話を合成としての知山田高化ンターの数据は、今後会議々大 ほくなっていくとともに、自分性はこの時間にからの間から**あまっていくものと思います。

一本的なのはずしまだ。他心中的センターのこともものできるごうなどがあってしても 日の時間を選びでロリングエイズの下しい事情が事業をことを集合的し上げて、ご知識とは WINDOW.

20周年記念に

中国上国会センターを開発 平林 光司



WEAK CARTSEL COMMISSION SWINNING MUCHINES. をあるは、エイプの自然の機能に関するれたいをはつについてものいをします。 他はお物館のでは1944、Missingンターの設定である 田文田山村前の前回は20日し たが、そのなりが、一本の回答、その様の他から回答がは「日本でいておられた」は本文 日本社のも最合でした。それは「エイズ自由社会社会では例がられたないのでした。うないうちので した。日本省って新年度した。他は、田内市は開発によって出たの回話は、単位ではの情報でした。 でした。するかち全国に2002上海名田宮内部・自然の神経治療して中分に成ちして記憶の数 全化を含る、いちいる結合会の主が味を描れて治りました。一方、エイズについては、ロアフリ かで合われ、アメリカへ死が会して男性男性場合の何で知道的に増えて、大名な社会問題に なっている。いちに対しい自動性のモンスター、だったけの時に対象にだというのが、一般性を開発

ESCOTALEST, MATE ACCOMMENDATION TEACHER, MINISTRACE

エイズウイルスにおいて基金をしれないと思わて最初さんが大幅に加る可能的がある会会。 平を開けないではしなという意見の一句にこうだいました。しかし、型だ。二つの者が以下を提 **ガスとはあっした。カとった。このとうカラシスター国際のできるこそのからは1900年** けるべきだ。もうひとつは、エイス国際が可能な研究では、国際代針ではなく、国際国民の制 B. 取扱の第三など多くの開発が開始ってのデーム開発が必要で、人材やシステムから考え でそれが野衆系の社当時だけだと思い立した。そこで「子を挙げ立す」と問題し古したら、山 中央をは大田野人でください点したが、更に高田が高りました。「だれホー人・エイズを選択 **むアメリカへ単元主エイズを申をしてくれる事業を強してきし**むり、私性内容でつイル太好 長の神経、 動物に正常に かり起ん でおられた (自動物) あかに おきつけっした。 口服 くのにか なり質問しました。今でもおの質い種の呼かんで言いります。

甲甲酸アメリカで、福田外のビネ湖におくの開き、間間所を担って開始されました。 そして野田明白を始む回んでいて出るのにニュニコ目の日本社会の別れるした。

弾馬・心配さりません。アメリカでの開発を整て、エイズはモンスター男ではなく世界の はないはずるままを付えてきていまたが、ままりますようとはなっと思われたしまし た。如何は、私が私の基本はいた一をの数がどのように行ったのか、他が利用されたをとと ターエイズデー上の影響より、日本の理論、全土影響がどこ金で楽したのか音楽と一般にお **聞きしましょう。どうかな日本リの発性も今日のお祀を聞かれて、多られた正しいも間の性** をそれぞれの立事で思いて言くて自命たいと念じております。当時、祖永にはブラジルの方 でしたが、HIVに関係された方があられ、その時に関係されただいた質量の先生に動するした SENTELLEGICATE OF SHELL SELECT.

≥ 福山医療センター

市民公開講座 2015

《治療拠点病院診療20周年記念講演会 ム医療と地域で支えるエイズ診療をめざして≈

平成27年

付/13:30~(4階大会議空前 海/14:00~16:30

■ところ

まなびの館ローズコム

(4階大会議室)

福山市電町1丁目10-1

(中央図書館隣接 福山生建学習ブラザ)



後に申請の合名に限しがございます。 出来も含むたの上ご米陽ください。 漢章の場合は他の計車場をご利用ください。

■ **主**

国立病院機構 福川天源センター

広島県

福山市医師会 星道市医扩金

福山市 尾道市

尾道エフエム放送

【プログラム】

総合司令

齊藤 誠司 [広島人生海岸新山部 時代]

坂田 達朗 海上医療センタ 東院長

養食換掷 14 TCC---

岩垣 博巴(福工団)カンター な長)

等松 淳也: 尼馬思德麗倫 版 。 田中 知徳(塩田土県田所長)

20時年記念に寄せて 14:15~

平林 光司(福山伝達センタ 名誉特長)

建海(1) 14,20~

「広島県のエイス診療の歴史」

高田 昇(ぶ島女生学園大学園語学改改会 日本エイス学会が新聞

講演 ② 14:00~

「岡山県におけるエイズ教育の意義と今後の展望」

和田 秀穂(川崎)奈和大学向家内科学教授 日本エイズ(学会指導大)

補資 (10-15-20~

「福山医療センターにおけるエイズ診療を振り返って」

池田 政義(面) 人名人学特尔伊美姓疾患者联系 坂田 達朗(相) 反応トンター内科芸師 日本エイス学会保存法)

議定(2) 15:40~

「HIV検査の新たな展開」

中桐 逸博(川崎医科大学光高病务士头交查证主任技部)

パネルディスカッション 16:50…

みんなで関わろう、みんなで支えよう

司会:和田 秀穂

齊藤 誠司(四島大学病院韓田郡豊郎 日本工イス学会総定院) 小川 良子(は思大(か成すイズの放射協会 コ デキス・ターナース)

数并 活子(以展大学)(例 日本以降域的现象形式)的经验的导行等抗能)。

飯塚 院子(4山公達センター 株木心低土)

木梨 貴(博(徳山医療インタ 社会福祉士)

閉会挨拶 '6:30~

坂田 達朗

裏前参加の申し込みは不要です。直接会場にお越しください。



本日の内容

- 1. 当院の診療状況
- 2. 歯科受診への奨励
- 3. 性感染症(STI)重複感染防止
- 4. 保険薬局との薬・薬連携
- 5. 他施設への出前講座
- 6. 市民への啓発
- 7. 地域行政との連携

福山地区エイズ連絡会の開催

平成24年から 広島県東部保健所、 福山市保健所と 当院とで年2回会合し、 各施設における HIV/AIDSへの取り組み を報告しあい、 現状の問題点を明らか にして、 今後の啓発活動や診療 に役立てている。

事 務 連 絡 平成28年12月19日

福山医療センター長 様 福山市保健所長様 (保健予防課)

> 広島県東部保健所長 〒720-8511 福山市三吉町1-1-1 保健 課

第2回福山地区エイズ連絡会の開催について

保健対策事業の推進につきましては、日ごろから格別の御理解、御協力をい ただき、厚くお礼を申し上げます。

さて、今年度、第2回の福山地区エイズ連絡会を次のとおり開催しますので、関係者の出席について御配慮いただきますよう、よろしくお願いします。

- 1 日 時 平成29年2月22日(水) 17:00~18:00
- 2 場 所 福山医療センター 中央カンファレンスルーム
- 3 議 題
 - 1. 福山医療センターにおける取り組みについて
 - 2. 各保健所における取り組みについて
 - 3. その他

担当 保健対策係 電話 084-921-1311(内線 2412) (担当者 木曽)

